

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	1 社会教育総務費	
事業番号		319		事業名		通学合宿推進事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		小学生			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		心豊かでたくましい子どもたちを育むため、親元を離れ、大山青年の家に宿泊し、力を合わせ様々な体験活動をする			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					社会教育法			
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
188		188					44	144
事業内容の説明						経費内訳		
子どもたちが一定期間、親元を離れ青年の家に宿泊することにより、協調性・思いやり・自主性を高め、自立の心を育む。併せて、コミュニケーション能力の向上も図る。 ◎主な会場:大山青年の家 ◎参加児童:中山小学校4～6年生の希望者20名以内 ◎2泊3日 (※参加費2,200円×20人＝44,000円を充当)						報償費		
						謝礼金		36千円
						需用費		
						消耗品費		15千円
						食糧費		101千円
						使用料及び賃借料		36千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等		
85-25-5-50-50		通学合宿参加者負担金		44				

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	1 社会教育総務費	
事業番号		326		事業名		子ども体験活動支援事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		小学生			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		心豊かでたくましい子どもたちを育むため、親元を離れ、大山青年の家に宿泊し、力を合わせ様々な体験活動をする			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					社会教育法			
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
48		62					8	54
事業内容の説明						経費内訳		
心豊かでたくましい子どもたちを育むため、放課後や週末に、学校では体験できない様々な活動の場(文化・自然体験・スポーツ・調理活動等)を設ける。 ※年6回開催						報償費		
						35千円		
						需用費		
						消耗品費		
						27千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
85-25-5-50-50				中山公民館雑入		8		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中山公民館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1 社会教育総務費	
事業番号		781	事業名		大山カレッジ事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		おおむね50歳以上の町民			総合計画における位置づけ		
						07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		年間を通じて学習することにより、新たな出会いがある。また、自分自身を再発見することにより、人生をさらに充実させることを目的とする。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
				社会教育法				
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
658		446					440	6
事業内容の説明						経費内訳		
学習や新たな出会いにより、自分自身を再発見したり地域社会でできることを見つけながら、人生をさらに充実させる。 ◎対 象 者： 町内の概ね50歳以上の希望者 ◎開 講 日： 毎週木曜日の午前8時50分から12時 ◎学習内容:国語・数学・理科・社会・英語・音楽・世界遺産・保健体育など ※教材費として、毎月2千円×25人×10月 集金						報償費		
						謝礼金 338千円		
						旅費 11千円		
						需用費		
						消耗品費 45千円		
						燃料費 18千円		
						食糧費 18千円		
						役務費		
						通信運搬費 11千円		
						使用料及び賃借料		
						大山青年の家使用料 5千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
85-25-5-50-50				大山カレッジ受講者負担金		440		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中山公民館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目 2 公民館費
事業番号		329	事業名		中山公民館	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		高齢者から小中学生まで幅広い世代			総合計画における位置づけ
						07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		・高齢者の明るく活力のある日々の実現。 ・自分の住む地域の歴史や文化・自然などを見つめ直し、地域の魅力や可能性を再発見する。 ・文化教室、地域自主組織等の活動発表の場を作り、活動意欲を高めるとともに、親睦と交流の輪を拡げる。			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり
						根拠法令・要綱等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
18,902		20,079				32 20,047
事業内容の説明					経費内訳	
○職員体制 会計年度フルタイム職員2人 会計年度パートタイム職員1人 ○大山アカデミー 初めての参加者の増と、“中山”を再発見できる催しを行う。 ○公民館まつり 参加者の増と満足度アップ。 ○文化教室 新規教室立ち上げサポート体制の充実 学級数31をめざす ○ふれあい大学 参加者満足度アップと講座内容の充実 年間12回の開催をめざす ○サンフレッシュサークル 年間3回の開催をめざす					人件費	13,007千円
					報償費(謝礼金・記念品)	200千円
					旅費	10千円
					消耗品費	257千円
					燃料費	62千円
					食糧費	11千円
					印刷製本費	50千円
					光熱水費	1,875千円
					修繕料	110千円
					通信運搬費	260千円
					手数料	116千円
					保険料	268千円
					委託料	3,538千円
					使用料及び賃借料	271千円
					備品購入費	35千円
					負担金補助及び交付金	9千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
50-5-50-20-2			公民館使用料		13	
85-25-5-50-50			中山公民館雑入		19	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中山公民館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	1	保健体育総務費
事業番号		340	事業名		保健体育総務費(一般)			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		住民			総合計画における位置づけ		
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ 人をふやそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		スポーツ、レクリエーションなどで、無くなりつつあ る身近な地域住民同士の交流、親睦の場を作ると ともに、集落単位等の結束も図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
				社会教育法				
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
635		615						615
事業内容の説明					経費内訳			
○盆野球大会 中山野球場ほか3会場で、8月14日に開催。10チーム 以上の中山地区全域からのチーム参加を目指す。					需用費 盆野球大会消耗品費 20千円			
○町民運動会 上中山、下中山、逢坂地区に補助金を交付して、地域 別の運動会を開催する事務的補助を行う。 三地区すべてでの開催と、参加者20パーセントアップを 目指す。					負担金補助及び交付金 町民運動会補助金 595千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等	